

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和2年度 第4回新磯公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		生涯学習部 新磯公民館 電話 046-256-1900		
開催日		令和3年3月19日(金曜日)		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	0人		
公開の可否		可 不可 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由		書面会議のため		
会議次第		1 開 会 2 議題及び報告 (1) 公民館の現状について(報告) (2) 新磯公民館表彰について(報告) (3) 表彰規程等の見直しについて (4) スポーツ推進委員の任命替えについて(報告) (5) 令和2年度 事業報告について (6) 令和3年度 事業計画(案)について (7) 令和2年度決算、令和3年度予算(案) (8) その他 3 閉 会		

## 協 議 経 過

主な内容は次のとおり。( 〇 は委員の意見、 △ は事務局の説明)

### 1 協議を書面等で行った理由

新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐために、委員等が一堂に会する方法により会議を開催することが困難であったため、協議の方法等について事前に対決めを行い、書面により新磯公民館運営協議会委員の意見を求め、回答を得ることにより会議の開催に代えることとした。

### 2 意見書の提出状況

・提出された意見書 18通

・未提出 4通

(未提出の場合、承認と判断されることについて依頼文に記載)

### 3 書面により運営協議会委員に意見を求めた事項及びその結果

#### (1) 表彰規程等の見直しについて

賛成 18通

未提出により承認と判断したもの 4通

意見 ○ とても良いと思う。

○ アとイを分けた判断理由は? 10年は長いと思うが。

改正前の表彰対象者は、退任時の在任期間が4年以上とされており、長く在任している方を表彰する規程がなかったため、一定期間在任している方を表彰することとした。

期間については、相模原市公民館連絡協議会で、公民館専門部の委員について15年以上経験した者を表彰することとしているため、10年を超えた場合に表彰することとした。

#### (2) 令和3年度事業計画(案)について

賛成 18通

未提出により承認と判断したもの 4通

意見 ○ コロナ禍の中で大変かと思うが、創意工夫を凝らし新しい生活様式にリンクした事業内容で全ての事業が実施できるよう是非お願いしたい。

次ページあり。

( は委員の意見、 は事務局の説明 )

( 3 ) 令和 2 年度決算について

賛成 1 8 通  
未提出により承認と判断したもの 4 通

意見 なし

( 4 ) 令和 3 年度予算 ( 案 ) について

賛成 1 8 通  
未提出により承認と判断したもの 4 通

意見 ○ だいぶ減額となったが、公民館事業が縮小するのが心配。  
○ 繰越額が 0 円だと年度初めの運転資金が困るのでは?  
公民館運営協議会の予算は、毎年、精算することとなっている。

( 5 ) その他意見

○ 小会議室の椅子について、書道の墨が付いていて気になるので、目立たない色の椅子に替えてほしい。

( 6 ) 結果について

すべての、案件について承認された。

以 上

## 新磯公民館運営協議会委員出欠席名簿

敬称略、順不同

No	氏 名	役 職 等	出席
1	幟川 泰夫	新磯公民館長	出
2	穂苅 健二	新磯地区自治会連合会長	出
3	青木 正利	新磯小学校長	出
4	福井 学	相陽中学校 副校長	欠
5	太下 なおみ	相陽中学校 P T A 会長	出
6	中村 まり	地区子ども会育成連絡協議会 副会長	出
7	安藤 義三	地区社会福祉協議会長	出
8	佐田 昌史	地区民生委員児童委員協議会長	出
9	田中 淳子	女性団体代表	出
10	岡田 茂利	新磯観光協会会長	出
11	高瀬 弘	地区老人クラブ連合会長	出
12	高山 幸宏	新磯商盛会 会長	欠
13	李 美満	公民館文化部 副部長	出
14	富田 清重	公民館体育部長	出
15	日下部 洋吏	公民館青少年部長	出
16	比嘉 敏恵	公民館健康元気部 会計	出
17	金津 幹雄	公民館広報部長	欠
18	伊藤 孜	公民館利用団体協議会長	出
19	早田 栄	新磯高齢者支援センター長	欠
20	小林 哲也	新磯こどもセンター館長	出
21	曾我 幸央	相模原南児童ホーム所長	出
22	織田澤 弘幸	公募委員	出